

# 赤潮情報第38号 (八代海：カレニア ミキモトイ 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部  
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

**八代海では、魚介類をへい死させるカレニア赤潮により危機的状況  
餌止めや状況に応じて緊急出荷等の対策を実施して下さい。**

本日、熊本県が八代海を調査したところ、八代海の全域でカレニア ミキモトイが確認されました（詳細は下図を参照して下さい）。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れが高まっています。周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等がされている方は、**餌止めや状況に応じて緊急出荷等の対策を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意して下さい。**

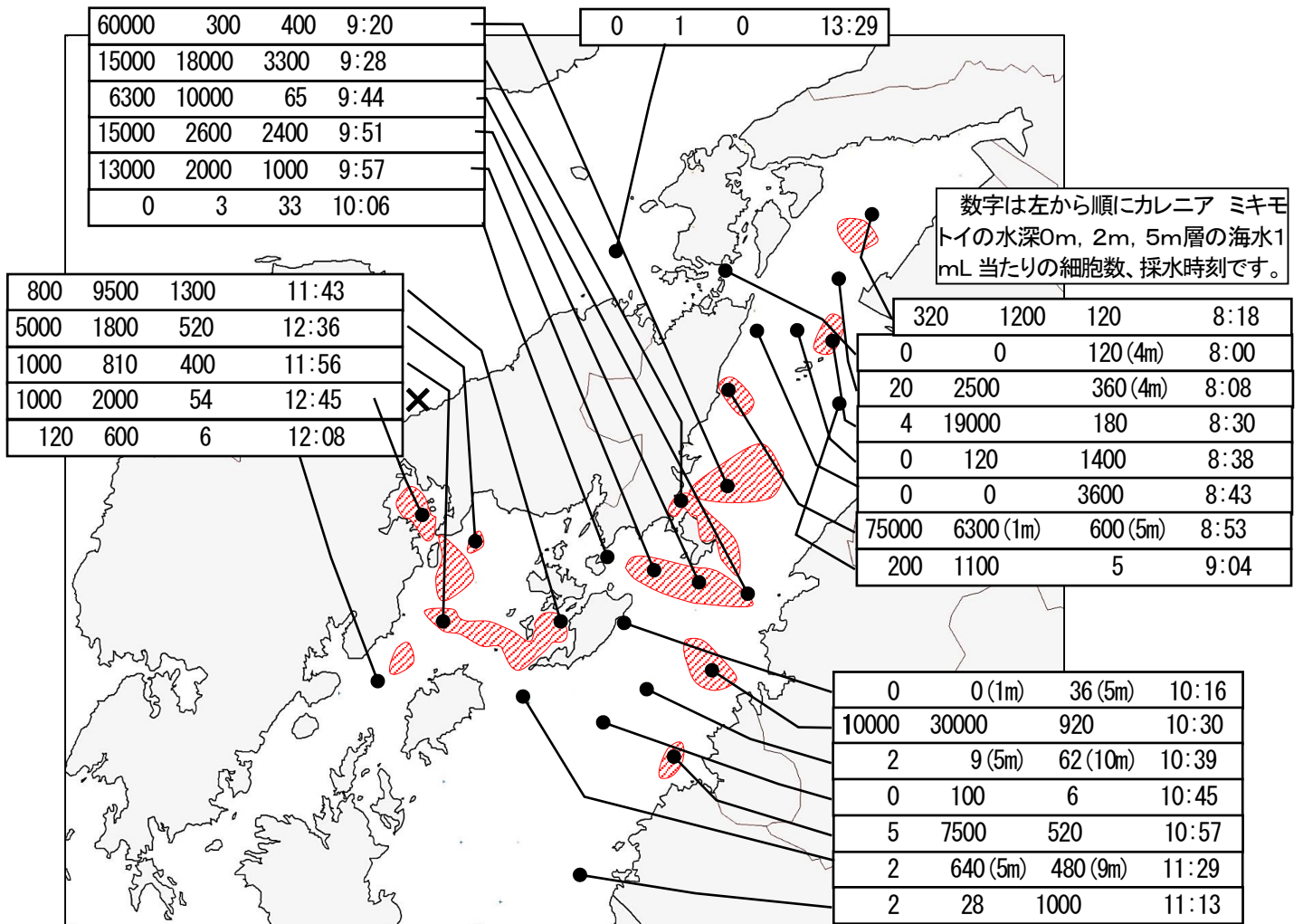
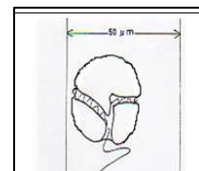


図 赤潮発生海域

- ※斜線部は確認された、本種の着色域です。
- ※×印：全ての採水層でカレニア ミキモトイが0細胞
- ※-印：未調査



赤潮情報 ホームページ



カレニア ミキモトイ  
 警報 : 1,000細胞/ml 以上  
 注意報 : 100細胞/ml 以上